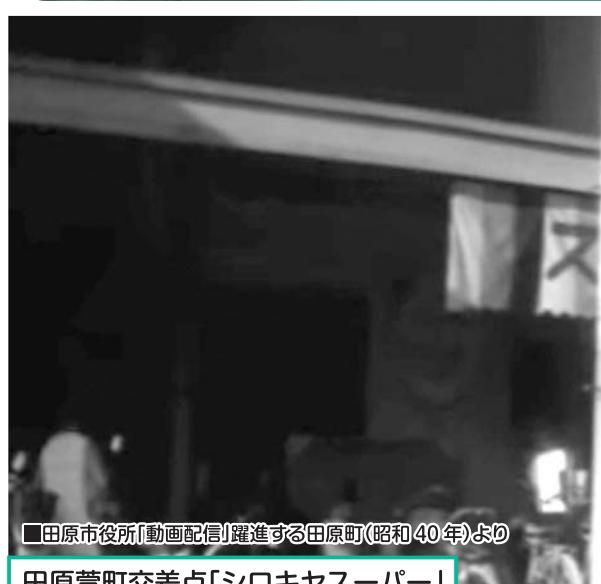




# 街あるつく田原 Streetook田原

街あるつく田原 | 第42号  
平成30年2月15日(木)



■田原市役所「動画配信」躍進する田原町(昭和40年)より

田原萱町交差点「シロキヤスーパー」



3

まちなか回顧録 その

## ●中心市街地の核の閉店と 田原萱町交差点周辺の変化

平成10年には田原中心市街地の核となっていたショッピングセンター「シロキヤ」の閉店を受けて、平成11年に中心市街地における商業まちづくりをマネージメント（運営・管理）する機関「TMO設立準備会」が発足しました。翌年には田原町中心市街地商業等活性化基本計画が策定され、平成13年に「市民のみなさんと協働して住みよい街・コンパクトスタイルーたらを創造する」ことを目的に株式会社あつまるタウン田原が設立され、同年、TMOとして認定されました。そして平成16年に市街地再開発事業複合商業施設として「セントファーレ」が整備されました。



この他にも、平成14年度に若者向け住宅「スマイルコート」、「田原市図書館・田原市生涯学習施設」、平成15年度に「福祉の里住宅」、「田原児童センター」、平成16年度に「スマイルコート2」が整備されるなど、中心市街地活性化計画が順次進められていました。



## ●平成15年渥美半島全体が 田原市としてひとつの市に

セントファーレが整備されている間に田原町と赤羽根町、さらに渥美町とも合併し、田原市が誕生しました。市町村合併によって渥美半島がひとつになつたことで田原市中心市街地の活性化はさらに重要視されるようになりました。これまでの渥美町、赤羽根町の中心地の活性化も重要な課題とされる中、旧田原町の中心市街地を中心に半島の入口としての役割、半島全域でのネットワーク構想の検討が必要になりました。のことからも田原駅通り線の開通、三河田原駅前の開発など骨格から見直した都市構造の改革が必要になりました。



洋学者・画家・政治家 田原を築いた偉人「渡辺 華山」

広い視野で勉強家、日本の未来を考えた姿が現在でも感動を与え続ける

田原の偉人「渡辺華山」

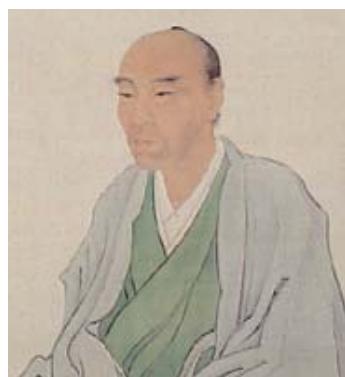
江戸時代の寛政5年に田原藩江戸上屋敷で、定通、栄の長男として出生。8歳頃から田原藩若君の相手役として仕え、12歳頃からは、詩文、和歌、俳諧など、勉学に励みます。また、多くの先生に画の手ほどきを受けた華山の画は、西洋画の面による構成を東洋画に取り入れ、国宝「鷹見泉石像」など多くの重要文化財、重要美術品を残しました。

40歳で田原藩の江戸家老に就任。官民一体の総力で穀物を蓄える倉庫「報民倉」で、天保の大飢饉を乗り切ったのは有名な逸話です。学者として、蘭学や兵学研究に打ち込み、外国船打払令や鎖国の危険性を主張。これが幕府を批判した罪となり、田原で謹慎生活を送ります。弟子らが苦しい暮らしを救おうと、華山の画を売ることが不謹慎とされ、藩主に災いが及ぶことを恐れ、49歳の時、切腹しました。

人間「渡辺華山」の姿



今回は、人間  
「渡辺華山」の  
姿について田原  
市博物館の鈴  
木館長にお聞



### 「渡辺峯山像」椿椿山画(国指定重要文化財)

展示品や資料から様々な華山先生を発見していくだわ。

## 後世に伝える「華山の姿」

勤勉家で画家でもあった渡辺華山先生は、時間が惜しいので1日2～4時間程度の睡眠、食事の時間も手間がなく、作り置きでもある上、手の汚れが少ない「焼きおにぎり」をよく食べていたそうです。質実剛健なイメージですが、実は胃腸が弱く、よくお腹を壊していましたから、とあります。行政マン、指導者として偉人の一面だけではなく人間「渡辺華山」を知ることにより身近に感じられると思います。博物館の

た華山の画は、西洋画の面によ  
る構成を東洋画に取り入れ、国  
宝「鷹見泉石像」など多くの重  
要文化財、重要美術品を残しま  
した。

の「面だけではなく人間渡辺山」を知ることにより身近に感じられると思います。博物館の

1日2～4時間程度の睡眠、食事の時間も手間がなく、作り置きできる上、手の汚れが少ない「焼きおにぎり」をよく食べていたのです。質実剛健なイメージですが、実は胃腸が弱く、よくお腹を壊していたところと云う。行政マン、指導者として偉人

A portrait of渡辺華山 (Kobayashi Kōzan) in traditional Chinese scholar's attire, standing in front of a painting of himself.

「少年物語 渡辺華山」(800)  
田)は購入可能。田原市博物館へ  
お問い合わせください。

した感想文を公益財団法人華山会HP内の「華山会報」バックナンバーで読むことができます。感想文は小学6年生なりでの視点で書かれていてあります、興味のかされることもあります。ある方は「華山会HP」でご覧ください。

人について学ぶ機会が設けられております。旧田原町の時代は8校へ、現在は田原市内の全小学6年生へ「少年物語 渡辺華山」が配布されております。華山先生の生涯が書かれたこの本から、道徳性や勉強への姿勢を知り、学びを深めています。また、感じたことを表現

This map highlights several key locations related to the life of Kawanabe Kyosai (渡辺華山). It includes:

- 田原市博物館 (Toba City Museum) marked with a pink circle and number 1.
- 田原市役所 (Toba City Hall) marked with a black dot.
- 田原中学校 (Toba Middle School) marked with a black dot.
- 石碑★ (Monument★) marked with a black dot and number 4.
- 三河田原駅 (Mino-Toba Station) marked with a white box.
- はなどき通り (Hanadoki Street) marked with green dots.
- 城宝寺 (Kyōhō-ji) marked with green dots.
- 殿町 (Dantō) marked with green dots.
- 晩田 (Watanabe) marked with green dots.
- 三河城三ノ丸 (Mino Castle's 3rd Ward) marked with green dots and number 2.
- 華山神社 (Kawanabe Shrine) marked with a pink circle and number 1.
- 報民倉 (Bōmin-chō) marked with green dots.
- 池ノ原公園 (Kihon Park) marked with green dots and number 4.
- 田原福祉専門学校 (Toba Welfare Specialized School) marked with a black dot.
- 田原市立図書館 (Toba City Library) marked with green dots and number 3.
- 田原市立小学校 (Toba City Elementary School) marked with a black dot and number 5.

田原市博物館の外園の北西の角（田原中学校門前）にあります。ぜひ一度足を運んでみてくださいね。

麦ハ青うしげり  
桜ハしろく  
椿ハあかく  
竹のむらだちたる上に  
藏王山秀でたるよま  
いとよし



**Pick Up**  
**田原市博物館の石碑**  
(華山の見た田原の景色)

**Pick Up**  
**田原市博物館の石碑**  
(華山の見た田原の景色)

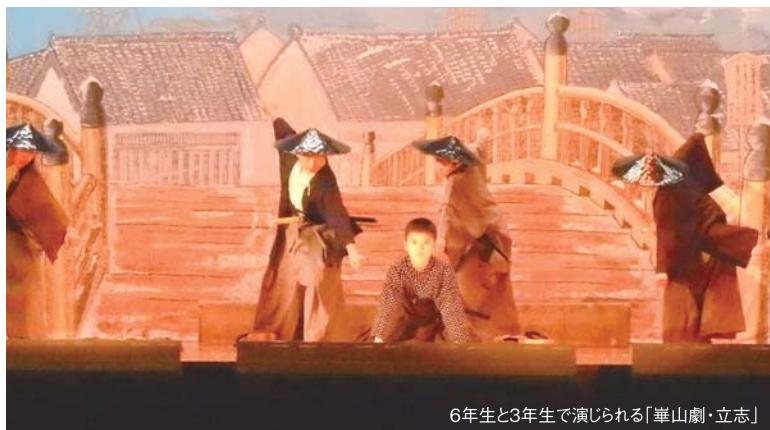
天保4年（1833）の春 4歳  
の華山が田原を訪れた際、「全遊記  
日録」などで田原城をはじめとする  
る渥美半島の風景をスケッチやメ



## 渡辺華山を田原中部小学校・学芸会で伝える 90年以上続く歌唱劇「華山劇」

田原中部小学校では昭和2年から「華山劇」が始まりました。「華山劇」は、華山先生の遺徳をしきる郷土の題材として、当初は「立志」と「登の忠誠」が演じられました。昭和9年に「板橋の別れ」が加わって3部作になりましたが、時代は流れ、現在では「立志」と「板橋の別れ」が演じられています。

### ◆立志・板橋の別れ 花と茨(いばら)



昭和13年に演じられた  
「華山劇・板橋の別れ」  
～家庭と学校より～

田原中部小学校では昭和2年から「華山劇」が始まりました。「華山劇」は、華山先生の遺徳をしきる郷土の題材として、当初は「立志」と「登の忠誠」が演じられました。昭和9年に「板橋の別れ」が加わって3部作になりましたが、時代は流れ、現在では「立志」と「板橋の別れ」が演じられています。



現在、田原中部小学校では、5年生が総合的な学習の時間に「華山先生」について学びます。また、卒業前には、校庭に建てられた「立志の像」の前で「立志式」を行い、「さり」に8年の歴史ある「華山劇」が共通項になり、親子3代でコミュニケーションができるように練習をしています。前に集い、「立志式」で像に収めた立志の作文を受け取る「成人の集い」が行われています。本年は、1月8日に第29回成人の集いを開催しました。長年にわたって上演続けられている「華山劇」、授業の一環として開催される華山会の読み聞かせ会、夏休みの自由研究に対する田原市博物館の協力など地域の方々の支援によって、華山先生の生き方に生の生き方について、「学び」環境が整っています。



お家で眠っている  
「ここのぼり」  
お譲りいただきませんか？

まちなか賑わいづくり実行委員会が中心となって3月中旬から5月中旬まで「ここのぼりイベント」として、田原駅南公共駐車場南側の清谷川上空にたくさんの「ここのぼり」を設置し、まちなかの風景を彩ります。6回目となる今年も田原市民の皆さんにお家で眠っている「ここのぼり」の寄付をお願いしています。

お問い合わせは、あつまるタウン田原 0531-(24)23345まで。

### あつまるタウン田原からのお知らせ



街なかの元気印、発見！

# MACHICCO

File.37

## 笑顔溢れる「大切な瞬間」を写真で残す カメラマンだからできる街づくり

いとう よしえ  
イトウ写真館 伊藤 能江さん

田原市赤石にあるイトウ写真館は伊藤能江さんの義父が昭和43年に開店したのが始まりです。お嫁さんでカメラマンの能江さんは、田原町野田で生まれ、高校卒業まで地元で過ごされました。卒業後、豊橋の保育大学校に進学し、2年間保育の勉強をされた後、田原市内の保育園で7年間卒業アルバムの制作は田原市近

### ■能江さんの生い立ち

### ■写真館のお仕事



保育の仕事に従事されました。その間にイトウ写真館の主人と結婚され、徐々にお店を手伝うようになったのです。

10年以上デジタル化は急速に進み、スマートフォンの普及で、写真プリントをする方は減っています。しかし、知り合いの方にデータが消えてしまつことがあります。せっかく撮影した大切な思い出の写真が一度見られなくなってしまうことは言えません。しかし、プリントしておけば、昔ながらの銀塩仕上げなので復元が可能です。そこで、写真館では皆様が簡単にパソコンで注文出来る様に、アプリを使ってスマートフォンやパソコンからネット注文できるサービスを提供しています。ぜひ

撮影、卒業アルバムの制作、証明写真の作成、ロープアソート、出張撮影を中心とした撮影は、成人式、入学・卒業式、夫婦の記念日、七五三、お宮参り等の記念写真撮影を写真館内のスタジオで行います。

次回は平成30年3月15日予定  
お楽しみに～



住 田原市赤石1丁目1  
電 0531-22-3017  
営 8:00~19:30  
休 毎週日曜日  
(スタジオ予約可)  
P 10台



学校から高等学校まで対応しているあります。出張撮影は同窓会や敬老会、発表会等に伺って撮影して頂けます。

### ■デジタル化と写真プリント

10年以上デジタル化は急速に進み、スマートフォンの普及で、写真プリントをする方は減っています。しかし、知り合いの方にデータが消えてしまつことがあります。せっかく撮影

した大切な思い出の写真が一度見られなくなってしまうことがないとは言えません。しかし、プリントしておけば、昔ながらの銀塩仕上げなので復元が可能です。そこで、写真館では皆様が簡単にパソコンで注文出来る様に、アプリを使ってスマートフォンやパソコンからネット注文できるサービスを提供しています。ぜひ

昨年、幸せの因の葉プロジェクトに参加し、オリジナル因の葉ストラップを求めて遠くから来られたお客様とふれあい、喜んでいましたことがわかったことがあります。田原の街が「笑顔の飛び交う、みんなで助け合える街になるように、街づくりに積極的に参加して、カメラマンとしてみんなの笑顔が溢れる様に頑張っていきたい」と語って頂きました。

### ■理想の街づくり

「お客様が笑顔になつて喜んでもらえる場所にしたいです。特にスタジオ撮影では、プロのライティングを活かした撮影を体験して頂き素敵な写真に出会えることを心掛けています。そして、楽しく撮影して、記念日を特別な日の思い出と出来ゆもつた。お手伝ひができるれば、幸せになりました」と仰つておられた。

### ■こんな街にしたい

街あるつく田原 第42号 平成30年2月15日発行